

協会のうごき

平成10年 1月～12月

1. 7	発注機関に対して年頭賀詞と要望事項陳情 県下各発注機関に対して会長・副会長・ 理事らが参加して行われた。		について、建設省福井工事事務所に対し 要望した。 県土業等団体友好協議会が開かれる
1. 14	調査研究委員会、地上測量第2部会が開か れる 全測連調査研究委員化、地上測量第2 部会が測量年金会館で開催された。 (有)ワールド測量設計社長西山捷隆氏の実父 西山弘様が逝去される (有)ワールド測量設計社長西山弘様がご 逝去になり、福井市栄町「栄町公民館」 において葬儀が行われました。謹んでご 冥福をお祈り致します。		県土業等団体友好協議会の平成10年初の 会長会が開催され、平成9年度収支決算 中間報告及び平成10年度予算(案)の検討 及び各会の連絡事項、情報交換が行われ 当面の諸問題について協議が行われた。
1. 16	平成10年1月度理事会が開かれる 平成10年初の理事会が開催され、平成9 年度における主要事業について各委員会 委員長より経過と報告があり、3月は役 員の任期が満了となるので改選への対応 が協議された。 新春役員会が開かれる 平成10年初の役員会が山崎正昭協会顧問 をはじめ相談役の出席を求めて開催され、 協会の事業について説明があり、山崎正 昭顧問の代理山本秘書より当面の国会状 況について説明をうけた。	1. 26	人材高度化訓練運営実施計画に基づく「パ ソコン教室」が開講される 人材高度化支援事業として取り上げた高 度化訓練の「パソコン教室」は8月29日第 1回、10月31日の第2回と実施計画どお り実施してきたが第3回を講師および指 導員4名、受講生15名を迎えて実施した。
1. 20	「福測協'98.1」の編集委員会が開かれる 企画広報委員会委員の一行が敦賀市及び 小浜市を調査視察し編纂の資料の入手を 行ったが、県関係の特別寄稿も提出され、 会員よりの投稿もありその内容等につい て十分な検討が行われ、早急な発刊が協 議された。	1. 27	福測協技術アカデミー長期普通課程の2月、 3月分カリキュラム編成会議が開かれる (有)SD学院福測協技術アカデミーの長期 普通課程については当初計画の学科、カ リキュラムについては1月末までに消化 してきたが、平成9年度最終の2月、3 月の学科及び実技のカリキュラムおよび 職業能力開発促進法の規定による「技能 照査」の実施について関係の学科担当の 講師と学院関係者によって協議された。 尚修了式は3月25日と決定された。
1. 21	全国会長会議及び新年賀詞交換会が開催さ れる 平成10年初の全国会長会議が開かれ各地 区からの意見要望が行われ、会議修了後 建設本省をはじめ国土地理院、関係諸団 体の方々との賀詞交換会が行われた。	1. 30	全測連北陸地区協議会が近畿地方建設局 へ要望 全測連北陸地区協議会の四県会長が、近 畿地方建設局に対し測量設計業務の発注 などに関する要望を行った。
1. 23	建設省福井工事事務所長に対し測量設計の 要望を行う 平成10年を迎え当面する測量設計の課題	2. 2	「G.I.S研究部会」が国土地理院北陸地方 測量部を調査研修 人材高度化訓練運営実施計画の「G.I. S研究部会」が国土地理院北陸地方測量 部を尋ねG.I.Sについて調査研修を行 い、3月13日G.I.Sに関するセミナー を開催することで意見調整を行い、講師 招聘することに決定した。
		2. 4	福井県土木部主催の「初任者研修」に協会講 師が参加

	2月2日より6日までの5日間福井県職員会館において県土木部職員研修の一つとして「初任者研修」が行われ、県及び市町村の担当職員40名に対して「測量に関する研修」について鈴木技術委員長他3名が講師として出席した。	2. 17	第11回「雇用ネット福井」フォーラムが開かれる 「雇用ネット福井」フォーラムが福井雇用促進センターにおいて開催され、事例発表、事業説明に続き講演も行われた。 福井県道路協会臨時総会が開かれる 県道路協会の臨時総会が開かれ、福井県道路協会長の選任のほか講演も行われた。
2. 5	職業能力開発関係職種組合事務局長会議が開かれる 福井県職業能力開発協会主催の関係職種組合事務局長会議が開かれ、職業能力開発及び職業能力検定に関する諸問題について協議された。 人材高度化訓練運営実施計画に基づく「G. I. S研究部会」が開かれる 人材高度化支援事業の訓練運営「G. I. S研究部会」が開かれ、国土地理院北陸地方測量部とのセミナー開催計画について協議が進められ、3月13日福井市「ブランカ」において開催することを決定した。	2. 19	平成9年度「測量の日」北陸地区推進協議会幹事会が開かれる 平成9年度「測量の日」北陸地区推進協議会の幹事会が開催され、平成9年度「測量の日」関連行事実施報告および平成10年度「測量の日」関連行事計画(案)が協議され、特に「福井地震50周年事業「福井防災キャンペーン」について協議が行われた。
2. 9	ISO9000シリーズ及び環境管理、監査に関するアンケート調査 （財）先端建設技術センターよりの協力依頼があり全国で250社を対象に調査されることになり、当協会より5社が選定されたのでアンケート調査に携わられる職員により説明会が開催された。	2. 20	長期普通課程の「技能照査」が行われる 福測協技術アカデミー長期普通課程訓練生20名を対象にした職業能力開発促進法第21条の技能照査が測量設計科学科実技とも実施され、県知事宛報告された。
		2. 23	人材高度化訓練運営実施計画に基づく「GPS(A)教室」が開かれる 「GPS(A)教室」が9月24日第1回を実施したが第2回本年度最終分を講師、指導員および受講生10名を迎えて開かれた。
2. 10	第2回四県会長会議が開かれる 第2回四県会長会議が新潟県上越市において開催され、定例会の主催及び全測連役員候補者の選出、測量年金基金の役員改選等について協議された。	2. 25	平成9年度第2回人材育成戦略講座が開かれる 中央職業能力開発協会主催の平成9年度第2回人材育成戦略講座が長野県諏訪市において開催された。
2. 12	2月度理事会が開かれる 1) 平成9年度四、4半期分の各委員会の主要事業について 2) 第61回通常総会の運営について A. 任期満了に伴う役員の選任 B. 平成10年度事業計画(案)と収入支出予算(案)の編成方針について C. 職業訓練法人SD学院の運営について D. 福測協同志会の運営について等について協議され、通常総会を3月27日午後1時30分より福井市「福井厚生年金会館」において開催されることが決定された。	3. 3	職業訓練法人SD学院の役員会が開かれる 平成9年度職業訓練法人SD学院福測協技術アカデミーの事業報告及び平成10年度福測協技術アカデミーの運営について協議され任期満了となる役員の選出、長期普通課程の訓練生の確保及びカリキュラムについて協議が行われた。事業の収支予算(案)は平成9年度収支支出予算と同額とするが、特に関係建設関連団体との連絡協調について配慮していくことが協議された。
		3. 4	全測連北陸地区協議会総会が開かれる 福井市ユアーズホテルにおいて北陸地区協議会の総会が開かれ、地区協議会会則の変更及び全測連理事、北陸地区協の平

	成10年度の役員改選等について協議が行われた。		究部会」において検討された結果、国土地理院北陸地方測量部と連携を保ちセミナーを開催することにし福井市西谷の「ブランカ」において「GIS」に関するセミナーが開催された。
3. 7	平成9年度親睦ボーリング大会が開かれる 会員親睦ボーリング大会が県下3会場で福井坂井奥越地区は福井市大和田「ウェブ40」において、丹南地区は鯖江市北野「ターキーボール」においてまた、嶺南地区は小浜市和久里の「バーディボール」において開催され福井地区の優勝は岡崎測量設計㈱、第2位に中央測量設計㈱、第3位は北電産業㈱福井支店が入賞、また丹南地区の優勝は松調査設計㈱、第2位は㈱構造設計研究所、第3位は植村土木設計事務所、また嶺南地区の優勝は京福コンサルタント㈱、準優勝は岡崎測量設計㈱、第3位に松調査設計㈱が決定し3月27日開催の総会時に表彰される予定である。	3. 14	平成10年度技術士受験講習会が開かれる 平成10年度の技術士試験第1回の受験講習会が「福井県職員会館」において開催された。
		3. 17	「雇用ネット福井」フォーラムが開かれる 第12回「雇用ネット福井」が開催され講演に引き続いて事例発表、事業説明が行われた。
		3. 18	調査研究委員会、地上測量第2部会が開かれる 全測連調査委員会地上測量第2部会が測量年金会館で開催された。
3. 10	入札結果地区集計委員長と経済委員との合同会議が開かれる 平成9年度最終の入札結果調査地区集計委員長と経済委員会委員との合同会議が開催され年間の総集計が行われた。	3. 20	㈱SD学院福測協技術アカデミーの短期課程「GPS習得コース」が開かれる 平成9年度福測協技術アカデミーの短期課題「GPS習得コース」が中小企業産業大学校において開催された。
3. 11	3月度理事・監事会が開かれる 平成9年度最終の理事、監事会が開かれ第61回通常総会に提案予定の平成10年度事業計画(案)および平成10年度収入支出(案)特別会計協会施設整備運営事業予算(案)認定訓練助成事業機器整備及び借入限度額(案)について協議され、特に任期満了による役員会の選任について協議が進められた。次に第3回の職業訓練法人SD学院の総会については平成10年度の事業計画及び運営収支予算(案)を提案し、また任期満了となる役員の選任を議題とすることにした。また昨年5月に設立した福測協同志会については1月よりの会計年度のため会費、寄付金その他平成9年度親睦ボーリング大会の地区優勝チームの表彰も行うことにした。	3. 25	福測協技術アカデミー長期普通課程の修了式が開かれる 昨年4月より1ヶ年間にわたり行われた㈱SD学院、福測協技術アカデミーの普通課程(土木系測量設計科)20名の修了証書授与と技能照査合格証の授与式が福井県知事代理および雇用促進事業団の代表を招き厳粛に行われ、発足第4回の終了生を送ることができた。
		3. 26	認定職業訓練実施団体打合会が開かれる 県職員会館において打合会が開かれ県職員能力開発計画を中心に雇用失業の情勢、職業能力開発協会の事業計画、認定職業訓練の現況、訓練生の災害傷害保険等について打合が行われた。
3. 13	地理情報システム(GIS)に関するセミナーが開かれる 各種行政業務へのGIS導入の有効性が評価されて国土地理院においても「空間データ基盤」の整備が行われ地方都市についても整備作業が進められており、人材高度化支援事業に一環として「GIS研	3. 27	総会前の理事会が開かれる 第61回通常総会および第3回㈱SD学院総会並びに福測協同志会の各総会運営の全般について種々協議が行われた。 第61回通常総会が開かれる。 福井市「福井厚生年金会館」13:30～ 1) 出席会員数61社 定足数満たし総会成立 2) 開会に続き会長あいさつ 3) 議長選出 大和興業株式会社社長

森下良夫氏を選出

- 4) 議事録署名人の選出 共和調査設計(株)牧野磯右エ門氏,中央測量設計(株)鈴木成典氏の両名を選出

- 5) 議事に入り

第1号議案 平成9年度事業計画(案)および第2号議案収入支出予算(案)が上程され提案理由の説明,質疑等が行われそれぞれ原案のとおり可決された。次いで第3号議案特別会計協会施設整備運営事業予算(案)が上程され提案理由の説明,質疑等が行われ原案のとおり可決された。第4号議案は認定整備運営事業で機器整備と借入限度額を設定するもので上程後,提案理由の説明,質疑等が行われ,原案のとおり可決された。次いで第5号議案の任期満了に伴う役員を選任の件については議事終了後改めて改選の議案審議を諮られて了承された。

次いで報告事項に入り会長より全測連北陸地区協議会の経過と結果について報告。山岸会長よりは全測連調査研究委員会の現在迄の活動内容について報告があった。次いでその他では,平成9年度親睦ボーリング大会の地区優勝チームについて得点数により団体総合優勝は京福コンサルタント(株),準優勝は岡崎測量設計株式会社,第3位には松調査設計(株)が入賞し夫々表彰状が授与された。

平成10年度第3回職員訓練法人SD学院総会

福井市「福井厚生年金会館」

- 1) 出席会員数61社 定足数満たし総会成立
- 2) 開会に続き理事長あいさつ
- 3) 議長選出 大和興業株式会社社長 森下良夫氏を選出
- 4) 議事録署名人選出 共和調査設計(株)牧野磯右エ門氏,中央測量設計(株)鈴木成典氏の両名を選出
- 5) 議事に入り

第1号議案 平成10年度事業計画および運営収支予算(案)の件が上程され,提案理由の説明に続き質疑が行われたが原案のとおり可決された。

福測協同志会総会

福井市「福井厚生年金会館」

- 1) 出席会員数61社 定足数満たし総会成立
- 2) 開会に続き理事長あいさつ
- 3) 議長選出 大和興業株式会社社長 森下良夫氏を選出
- 4) 議事録署名人選出 共和調査設計(株)牧野磯右エ門氏,中央測量設計(株)鈴木成典氏の両名を選出
- 5) 議事に入り

- 1) 定款第9条の会計監査報告については同会会計責任者より報告,次いで定款第5条の会費寄付金については種々論議され平成10年については会費のほか寄付金を会員当り10,000円を拠金することに決定し,慎重な取扱いが望まれた。定款第6条の役員については議事終了後審議されることになった。

以上で3総会に提案された議事は終了したが任期満了に伴う役員選任について審議することが諮られた。

まづ,最初に協会役員を選任の件が上程され,提案理由の説明が行われ審議に入り各地区毎に定数をきめて選出することになり下記の通り決定した。

(社)福井県測量設計業協会役員

- 会 長 山 田 純一郎(東和設計(株))
- 副 会 長 山 岸 猛 夫(九頭竜測量(株))
- 副 会 長 北 嶋 弘 毅(ユニ調査設計(株))
- 専務理事 徳 本 志 朗(新成測量設計(株))
- 理 事 牧野 磯右エ門(共和調査設計(株))
- 〃 谷 口 昌 之(株)技建調査設計
- 〃 芝 田 清 邦(京福コンサルタント(株))
- 〃 鈴 木 成 典(中央測量設計(株))
- 〃 中 西 凌 嶽(株)帝国コンサルタント)
- 〃 佐 竹 清 嗣(株)日東調査設計)
- 〃 小 池 五十男(フクハラ調査設計(株))
- 〃 松 葉 恭 二(松調査設計(株))
- 〃 前 川 東 一(株)ワカサコンサル)

(13名)

- 監 事 野 尻 義 忠(株)三愛調査事務所)
- 監 事 武 田 真 一(株)ショウリュウ設計)

○次いで職業訓練法人SD学院の定款第11条の規定に基づき役員が選任された。

(職)SD学院役員

- 理 事 長 中 西 凌 嶽(株)帝国コンサルタント)
- 理 事(校長) 小 池 五十男(フクハラ調査設計(株))

<p>理事 北嶋 弘毅(ユニ調査設計㈱) 〃 芝田 清邦(京福コンサルサント㈱) 〃 村古 誠(㈱アーツ) 〃 今坂 信男(㈱エイコー技術 コンサルタント) 〃 牧野磯右エ門(共和調査設計㈱) 〃 土谷 忠温(㈱構造設計研究所) 〃 吉本 廣行(平和測量設計㈱) 〃 吉田 正一(瑞恵測量設計㈱) 監事 野尻 義忠(㈱三愛調査事務所) 〃 武田 真一(㈱ショウリュウ設計)</p> <p>○次いで福測協同志会の定款第6条の規定に基づく役員が選出された。</p> <p>福測協同志会</p> <p>会長 山田 純一郎(東和設計㈱) 副会長 山岸 猛夫(九頭竜測量㈱) 会長任者 徳本 志朗(新成測量設計㈱) 〃 前川 東一(㈱ワカサコンサル) 幹事 北嶋 弘毅(ユニ調査設計㈱) 〃 佐竹 清嗣(㈱日東調査設計) 〃 牧野磯右エ門(共和調査設計㈱) 〃 吉田 忠男(㈱共立測量設計) 幹事 中西 凌嶽(㈱帝国コンサルタント) 〃 松葉 恭二(松調査設計㈱) 〃 芝田 清邦(京福コンサルサント㈱) 〃 今坂 信男(㈱エイコー技術 コンサルタント) 監事 野尻 義忠(㈱三愛調査事務所) 〃 武田 真一(㈱ショウリュウ設計)</p>			<p>4) 委員所属について 改選後の理事及び会員の委員会所属について協議された。</p> <p>5) 被災宅地危険度判定士の養成について 阪神淡路大震災のような大規模な宅地災害が広範囲に発生した場合、被害状況調査の実施が困難であり、地方公共団体の枠組みを超えた調査体制が必要であり、建設省では「被災宅地危険度判定士」を認定し、登録、技術者を被災地に派遣する制度が設立された。 平成10年度から5年間に全国で10,000人以上を養成することになった。今後県においても「判定士養成講習会」が開催されることになった。</p> <p>6) その他 「公益法人の設立認可及び指導監督基準」で会員外、監事1名の選任については他の機関、団体等の事例をみて選任する事になった。</p>
<p>4. 2</p>	<p>平成10年度水路測量技術検定課程研修が行われる</p> <p>(1)沿岸2級検定課程 (2)港湾2級検定課程</p> <p>前期 (沿岸級, 港湾級共通) 4月2日～4月16日 後期 (沿岸級) 4月17日～4月28日</p> <p>研修会場 東京都測量年金会館</p>	<p>4. 9</p>	<p>岡崎測量設計株式会社社長 岡崎正範氏の実母、田賀富子様逝去される。 岡崎測量設計株式会社社長 岡崎正範氏の実母田賀富子様(69才)が逝去になり、鯖江市幸町の田賀家において葬儀が行われました。謹んでご冥福をお祈り致します。</p>
<p>4. 6</p>	<p>平成10年度初の役員会が開かれる</p> <p>1)平成10年度事業計画及び委員会の主要事業について 2)委員会規程の一部改訂について 第2条の特別委員会の規程に新たに「構造改善活動検討特別委員会を置く」とする。 3)会員の退会について 福井市高木中央2丁目2714番1「吉岡エンジニアリング」(代表 吉岡順子)が、3月31日をもって退会される。</p>	<p>4. 10</p>	<p>職業訓練法人SD学院の初の役員会が開催される</p> <p>改選後初の役員会が開催され中西凌嶽理事長の挨拶に続き平成10年度の福測協技術アカデミーの運営について協議が行われた。</p> <p>1) 福測協技術アカデミー平成10年度事業計画と運営予算について 2) 土木系測量設計科長期普通課程について 訓練生を20名確保することが強く申し合わされ年間カリキュラムについても1,484時間と決定された。また講師、指導員についても昨年度同様依頼することになった。 3) 土木系測量設計科、短期課程について 平成10年度は「測量士受験模擬試験」の実施、測量士補コース等5月17日に行われる国家試験に向けて実施すること</p>

	<p>にし、特に平成10年度は関連建設産業団体との連携を深め、10コースを実施することにした。またGPS習得コースは昨年同様実施していくことにした。</p> <p>4) 福測協技術アカデミーの運営について</p> <p>入学金、授業料は従来と変更なく、会員よりの会費及び負担金についても昨年度と同様協力を依頼することにした。尚長期普通課程の開講式を5月11日に行うことが予定された。</p>	<p>野磯右エ門副委員長の挨拶に続き、平成10年度における経済委員会の主要事業について協議が進められ、まず発注機関に対する陳情と要請については6月中旬を目途に協会の要望事項をまとめ地区理事と地区経済委員によって発注機関に対して要望することになった。次に入札結果地区集計と受注調査委員会について協議が行われ、平成9年度における集計額および各地区委員について尚適切な配置が行われた。また行政機関との連絡協調については技術委員会と協力し、専門技術者との意見交換会を計画することが望ましいとの意見が開陳された。また営業担当研修事業については厳しい環境のもと更に独占禁止法の遵守が望まれるので、同特別委員会と共催で研修会を開催する事が決定された。</p>
<p>4. 17</p>	<p>技術委員会が開かれる</p> <p>技術委員会が開かれ、牧野磯右エ門委員長の挨拶に続き平成10年度における技術委員会の主要事業について協議が進められた。特に各実態調査及び測量設計の技術向上のための講習会、研修会には積極的な参加が望まれた。また技術交流会については発注機関との専門職員との意見の交換会が要望された。また全測連において設置された空間データ特別委員会が今年度よりGIS委員会に改められ建設省においても全面的な国家事業として地方自治体と共に事業が進められることになったので、今後は関係方面と連絡を密にして実施していくことになった。</p> <p>企画広報委員会が開かれる。</p> <p>企画広報委員会は開かれ、鈴木成典委員長、芝田清邦副委員長の挨拶に続き平成10年度における主要事業について協議が進められた。まず、会員の研修旅行については7月上旬に1泊2日の行程で兵庫県方面を予定して実施する事が申し合わされた。次に6月3日を中心とする「測量の日」の関係行事については北陸地区推進協議会での協議結果をふまえて実施することになり、特に今年は「福井震災50周年事業」として行われる「福井防災キャンペーン」には国土地理院及び県と協賛して実施されることになった。また例年行っている「福測協」の協会機関紙の発刊、業種PRと啓蒙事業としての毎月発行する「FU.SDA.Report」について引き続き内容の充実を諮ることにした。</p>	<p>4. 24 測量士試験特別対策、模擬試験の実施</p> <p>5月17日に実施される国家試験の特別対策として、全国的に模擬試験が行われるので5月24日午前10時より福井県産業大学において実施された。</p>
		<p>4. 27 職業訓練法人SD学院の理事会が開かれる</p> <p>(職)SD学院福測協技術アカデミーの長期普通課程の運営について訓練生の確保を中心として当面の事項について協議が行われた。</p>
		<p>4. 30 総務委員会が開かれる</p> <p>総務委員会が開かれ前川東一委員長、中西凌嶽副委員長の挨拶に続き、平成10年度における総務委員会の主要事業について協議が進められた。特に各事業とも積極的な推進が申し合わされた。</p> <p>人材確保(高度化)事業推進委員会が開かれる</p> <p>人材確保(高度化)事業推進委員会が雇用促進事業団よりの担当指導役を迎え、平成10年度における年間事業計画について協議が行われた。</p>
		<p>5. 6 5月度理事会が開かれる</p> <p>1) 平成9年度収入・支出決算の概要について</p> <p>2) 平成10年度各委員会の主要事業と実施計画と事業費の概算について</p> <p>3) 平成10年度追加更生予算の編成について</p>
<p>4. 21</p>	<p>経済委員会が開かれる。</p> <p>経済委員会が開かれ佐竹清嗣委員長、牧</p>	

	4) 第62回通常総会の開催について		5) 福測協同志会の会費等について 6) 独占禁止法遵守に関するセミナーの開催について 7) その他 ①山本澄夫氏の叙勲受賞について ②事務局組織について ③協会委員会規程の一部改訂について
5. 7	SD 学院福測協技術アカデミー普通課程の カリキュラム編成会議が開かれる 平成10年度における福測協技術アカデミー の土木系測量設計科普通課程は年間学科 習得時間は650時間と決められており5 月11日には開講式を行うようになったが、 訓練生18名の5月・6月のカリキュラム について学院役員と学科担当講師の合同 会議が行われてカリキュラムが決定され た。	5. 15	平成10年度認定訓練助成事業補助金に関す る会議が開かれる 平成10年度認定訓練助成事業費補助金の 交付申請に関する会議が開かれ、運営費 補助対象要件、対象基準額等について協 議が行われた。
5. 11	SD 学院福測協技術アカデミー普通課程の 開講式が行われる。 平成10年度の福測協技術アカデミーの開 講式が訓練生福井地区12名、小浜地区6 名の18名が出席し福井県知事代理及び福 井雇用促進センター所長の来賓及び学科 担当講師のご参加を願い中西 SD 学院理 事長の式辞に続き来賓の祝のことがあり 訓練生の紹介も行われて厳粛な開講式 が行われた。	5. 18	SD 学院理事会が行われる 平成9年度における SD 学院福測協技術 アカデミーの事業経過報告と運営収支決 算について審議が行われた。 協会及び SD 学院の事務監査が行われる 平成9年度収支決算書、会計諸表及び財 産目録、業務等について野尻、武田、野 崎、吉本の4監事による監査が行われた が適正であった旨の講評をうけた。 また、福測協技術アカデミーの運営と 運営費決算についても監査がおこなわれ、 いづれも適正であった旨の講評をうけた。
5. 12	短期課程測量士補コースが実施される 短期課程として測量士コース測量士受験 対策の模擬試験が実施された。尚5月17 日に行われる国家試験に向けて測量士補 コースを行い、34名の方が参加された。	5. 19	第1回「雇用ネット福井」フォーラムが開か れる 第1回の「雇用ネット福井」フォーラムが 開かれ、講演会及び発表会が開かれた。
5. 13	企画広報委員会が開かれる 平成10年度主要事業の特に6月3日の測 量の日に関連行事として「測量の日」の 実施と啓蒙資料としてポスター、パンフ レットを配付することとし、特に市町村 及び県下各発注機関に対しては委員夫々 が地区を担当して資料を配付することに した。又今年は新聞広告をすることが決 定され、具体的には関係先と協議を進め ることになった。また親睦研修について 兵庫県を旅行先に決定し7月16日～17日 の1泊2日で実施することが決定した。 平成9年度決算及び10年度補正予算案で理 事会が開催される 1)平成9年度事業経過報告について 2)平成9年度収入支出決算の承認につ いて 3)平成10年度収入支出補正予算(案)につ いて 4)特別会計協会施設整備運営事業費につ いて	5. 22	福井県道路協会第48回通常総会が開かれる 第48回の道路協会の通常総会が開かれ、 平成9年度事業報告、決算報告、平成10 年度事業計画(案)予算(案)が協議された。
		5. 25	全測連第38回通常総会が開かれる 全国測量設計業協会連合会第38回の通常 総会が開催され平成9年度事業報告及び 決算の承認が行われ、次いで平成10年度 事業計画(案)及び予算(案)の承認が行わ れ、任期満了に伴う役員を選任が行われ た。 人材確保(高度化)事業推進委員会が開かれ る 平成10年度における人材確保事業及び人 材高度化支援事業の具体的推進事項につ いて協議が行われ、第一種中小企業人材 確保推進事業助成金受給資格認定申請に ついて協議が行われた。また6月17日、

	宮城県より調査視察に来県されるので対応を協議された。		
5. 28	<p>日本測量協会北陸支部第16回支部定期総会が開かれる</p> <p>第16回の支部定期総会が富山県民会館で開かれ、総会に続き国土地理院宮崎情報管理係長の講演も行われた。</p>		<p>整備運営事業費決算の件が上程され、提案理由の説明、質疑が行われ原案のとおり可決された。次いで特別役員を選任の件が上程され協会定款第15条に基づき名誉会長に「奥居稠朗氏」、相談役に「宮本数男氏」を選任したいとの提案理由説明があり奥居稠朗氏より補則的な説明をうけ満場一致で承認され委嘱することが決定された。次いで報告事項として協会委員会規程第2条の規定に基づき「構造改善活動検討特別委員会」を設置すること、また会長より全測連第38回通常総会の結果および日測協北陸支部総会の結果報告があり鈴木委員長より「測量の日」の関連業時、親睦研修旅行等について報告があり山岸副会長よりも全測連調査研究委員会の報告もうけた。</p>
5. 29	<p>福井県職業能力開発協会理事会通常総会が開かれる</p> <p>県職業能力開発協会の平成10年度第1回の理事会及び通常総会がユアーズホテルフクイにおいて開催され、平成9年度事業報告・収支決算書、また平成10年度事業計画(案)・収支予算(案)・借入限度額、役員の変動による役員を選任等について協議された。</p> <p>総会前の理事会が開かれる</p> <p>「独占禁止法の遵守に関するセミナー及び第62回通常総会、第4回SD学院の総会の運営について協議が行われた。</p> <p>独占禁止法遵守に関するセミナーが開かれる</p> <p>福井市「ブランカ」において元公正取引委員会官房審議官の「出口 保」氏を招き独占禁止法遵守に関する講話を拝聴した。</p> <p>第62回通常総会が行われる</p> <p>福井市「ブランカ」15:00～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 出席会員数56社 委任状14社 計70社で定足数満たし総会成立 2) 開会に続き山田会長挨拶 3) 議長選出 (有)ミリオン測量設計社長 片川秀則氏を選出 4) 議事録署名人の選出 木水技術開発株式会社 木水博氏、ニュー開発株式会社社長 大塚峰之氏の両名を選出 5) 議事に入り <p>第1号議案 平成9年度事業経過報告の件および第2号議案平成9年度収入支出承認の件は一括して上程され、提案理由の説明、監事よりの報告・質疑等が行われ、それぞれ原案のとおり可決承認された。次に第3号議案平成10年度収入支出補正予算(案)の件が上程され提案理由の説明、質疑が行われたが原案のとおり可決された。次いで第4号議案平成9年度特別会計協会施設</p>	<p>総会前の理事会が開かれる</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 出席会員数 56社 委任状14社 計70社で定足数を満たし総会成立 2) 開会に続き中西理事長挨拶 3) 議長選出 (有)ミリオン測量設計社長 片河秀則氏を選出 4) 議事録署名人の選出 木水技術開発株式会社社長 木水博氏、ニュー開発株式会社大塚峰之氏の両名を選出 5) 議事に入り <p>第1号議案平成9年度事業経過報告及び収支決算の件を上程、提案理由の説明、監事よりの報告に続き質疑に入ったが特別に原案どおり承認された。</p> <p>その他</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 山本澄夫氏の叙勲受賞について ② 「測量業者総合共済制度」について <p>それぞれ説明と報告があった。以上で2総会を終了し、山岸副会長の閉会あいさつで会議を終了した。</p>	
6. 3	「測量の日」関連業時の実施		<p>今年は10回目の年であり、測量地図に関する情報・知識を広く普及、啓発する運動を展開することにし、ポスター、パンフレット、テレホンカードを配付し主要な場所に看板・電光掲示を設置し特に本年は福井新聞に「測量の日」のPR広告を行った。</p>
6. 8	人材確保(高度化)事業推進委員会が開かれ		

	<p>る</p> <p>第1種中小企業人材確保推進事業助成金（3年度目）の受給資格の認定のほか、採用活動改善事業ポスターの作成、雇用ガイドブックの作成等について協議が行われ、業界PRのために他機関の行事参加及び6月17日宮城県よりの調査視察に来県されることについて協議が行われた。</p>	<p>連機器システム及び測量設計の周辺材料ならびに器具等が出展され、特別講演、シンポジウム応用測量技術発表会等多彩な内容となった。</p> <p>宮城県人材高度化支援事業推進委員会一行が本県の状況について視察研修に来県</p> <p>宮城県測量設計業協会人材高度化支援事業推進委員会及びワーキング部会の一行が当協会の人材高度化支援事業について視察研修に来県されたので、本県の状況を説明するとともに今後の指導を要請した。</p>
6. 10	<p>建設省等が実施する歩掛実態調査の説明会が開かれる</p> <p>平成10年4月以降、建設省、関連公団、各都道府県から発注される全物件について全発注会社を対象にその物件の歩掛実態が義務付けられることになり、「歩掛実態調査に対する説明会」が開催された。</p>	<p>6月度理事会が開かれる</p> <p>1)知事の所轄に属する公益法人の設立許可、指導監督当に関する基準、附則の取扱いについて。</p> <p>2)「構造改善活動検討特別委員会」の業務及び構成について</p> <p>全測連の構造改善委員会と連携をとり委員会の趣旨を尊重し業務を推進することにし構成については取りあえず委員長に山岸副会長をあて委員には各委員会の委員長をあてて運営する事にした。</p> <p>3)平成10年度各県下発注機関に対する測量設計業の要望について</p> <p>県下発注機関に対する要望について要望書の内容を充分検討するとともに各地区の理事と経済委員によって実施することした。</p>
6. 12	<p>AG ネット(衛星通信)による能力開発セミナーが開かれる</p> <p>福井雇用促進センター主催によるAG ネット(衛星通信)による能力開発セミナーが開催された。</p>	<p>全測連主催の「経営セミナー」が開かれる</p> <p>全測連主催の「経営セミナー」は東京ビックサイト国際展示場において開催され、基調講演に続き講話があった。</p>
6. 13	<p>人材高度化訓練運営実施計画に基づく「GPS(B)教室」が開かれる</p> <p>人材高度化支援事業としての「GPS(B)教室」が講師、指導員および受講生10名を迎えて開かれた。</p>	<p>6. 18 中部ブロック職業能力開発促進大会が開かれる</p> <p>中部7県における職業能力開発促進に関係するものが一堂に会し当面する諸問題について積極的に意見の交換を行い、また研究討議を重ねることにより職業能力開発の一層の振興を期するため福井市下六条の「ユーアイふくい」において静岡、愛地、三重、岐阜、富山、石川の各県より全体会には500名の参加者があり、引き続き行われた分科会は3分科会が設けられ、福井県を代表して「SD学院福測協技術アカデミー」の認定訓練の現状と今後の課題について事例発表を行い、</p>
6. 15	<p>平成10年度認定訓練用設備が納入される</p> <p>要望した認定訓練用設備としての「デジタルレベル」および「OHP」が納入されたので、件係員及び協会役員の立会で納入が完了した。</p>	
6. 16	<p>第1回「雇用ネット福井」フォーラムが開かれる</p> <p>雇用促進センターにおいて第1回「雇用ネット福井」フォーラムが開かれ講演が行われた。</p> <p>経済委員会が開かれる</p> <p>「独占禁止法遵守に関するセミナー」の実施結果をはじめ県下各発注機関に対する測量設計業の要望について協議が行われ、平成10年度第1回の入札結果調査集計についても協議され、集計に当る地区委員について一部訂正が行われた。</p>	
6. 17	<p>全国測量技術大会'98が開かれる</p> <p>全国測量技術大会'98は東京都ビックサイトを会場として6がつ17・18・19日の3日間行われ、測量設計機器、システム、またコンピューターソフト、地理情報関</p>	

	助言者として労働省職業能力開発局民間訓練促進室の「長屋文生室長補佐」の助言で有意義に進められた。	6. 25	職 SD 学院福測協技術アカデミーの長期普通課程のカリキュラム編成会議が開かれる 職 SD 学院福測協技術アカデミーの長期普通課程の7月、8月のカリキュラムの編成について学科担当の講師と学院関係者により編成会議が行われた。
6. 19	山本澄夫氏の受賞祝賀会が行われた 平成10年春の叙勲において当協会相談役の山本澄夫氏(職)山本測量設計事務所社長)が勲五等瑞宝章を受賞されたので各団体による発起による記念祝賀会が福井市ユアーズホテルフクイにおいて開催された。	6. 26 ~28	福井震災50周年記念事業世界震災都市会議が開かれる 昭和23年6月28日マグニチュード7.1、死者3,728名、負傷者21,750名、家屋全壊数35,382戸、そして火災による焼失3,851戸を出した未曾有の大災害である福井地震から数えて50周年を迎え、「21世紀の国際防災都市」をめざして6月26日~28日の3日間フェニックスプラザにおいて「世界震災都市サミット」「国際中小都市防災専門家会議」が開催された。
6. 20	福井県建設産業団体連合会の総会が開かれる 平成10年度の総会が開催され、平成9年度事業報告及び収支決算の承認、また、平成10年度事業計画及び収支予算の承認が行われた。 協会顧問参議院議員山崎正昭氏の実母ミヨ様が逝去される 協会顧問参議院議員山崎正昭氏の実母ミヨ様が6月17日ご逝去になり葬儀が大野市錦町誓念寺において行われました。謹んでご冥福をお祈り致します。	6. 27 ~29	福井県防災フェアが開かれる 日常生活の中で必要な、さまざまな地震防災の知識を体験する防災フェアが、県産業会館で開かれた。
6. 22	全測連北陸地区協議会定例総会が開かれる 全測連北陸地区協議会の定例総会が芦原温泉において開催され、各県の近況と問題点の説明、歩掛実態調査の顛末、国、県に対する要望内容、また地区協として国及び全測連に対する要望事項、今年度の年間スケジュール等について協議され、退任者に対して感謝状の贈呈が行われた。	7. 8	企画広報委員会が開かれる 実施予定の会員親睦研修旅行の旅行日程を中心として委員会委員の各担当分担について協議された。 人材確保(高度化)事業推進委員会が開かれる 採用活動改善事業としてのPR資料ポスター及び雇用ガイドリフレットの配布、又業界PRのためのイベント、他の機関への行事参加等について協議され、高度化支援事業としては平成10年度人材高度化訓練運営助成金受給資格認定申請について協議が進められた。
6. 23 ~24	平成10年度各発注機関に対して測量設計業の課題要望 6月23日 丹南地区、坂井地区、奥越地区の土木、林業、農村整備、港湾、ダム、下水道、空港の各事務所のほか国の機関に対して行った。 24日 県庁及び議会、農林水産部、土木部の各課長、また福井地区の建設省福井工事事務所、足羽川ダム事務所のほか、土木、林業、農村整備、駅周辺、公社関係に対して行った。 また、嶺南地方の嶺南振興局、土木、港湾、ダム、農林、についても行われ、振興局長外3部長に対しても要望した。	7. 13 ~15	人材確保事業の推進と啓蒙用資料の配布 人材確保事業のうち採用活動改善事業としてPR資料のポスター及び雇用ガイドリフレットを県関係および市町村各発注機関、大学・高等学校に対してPR啓蒙に当たった。
		7. 13	平成10年度水路技術「沿岸海象調査課程」研修が行われる 公害防止、環境保全対策として沿岸の海象、水質等の調査業務の理論、観測及び解析方法についての海洋物理コース、また水質環境コースが東京測量年金会館において行われた。

7. 14	<p>「雇用ネット福井」フォーラムが開かれる 第3回「雇用ネット福井」フォーラムが開催され、講演、事例発表、事業説明等が行われた。</p> <p>土木行政特別研修「まちづくりセミナー'98」が開かれる 福井県建設技術公社主催による「まちづくりセミナー'98」が県国際交流会館において開かれ基調講演、事例紹介、パネルディスカッション等が開かれた。</p>		<p>内教育を考えると題して行われた。</p>
7. 16	<p>協会相談役宮本数男氏のご令室 演子様が急逝される 協会相談役宮本数男氏（株式会社 宮本設計事務所社長）のご令室 演子様が7月13日急逝され、葬儀が福井市花月1丁目大谷派福井別院（東別院大谷会館）において行われました。謹んでご冥福をお祈りいたします。</p> <p>福井県耐震補強工事業協同組合が設立される 福井県耐震補強工事業協同組合の発会式が福井商工会議所において開催された。</p> <p>AG ネットによる能力開発セミナーが開かれる AG ネット（衛星通信）による能力開発セミナーが開催された。</p>	7. 27	<p>福井県学校農業クラブ年次大会平板測量競技審査員協議会が開かれる 平成10年度福井県学校農業クラブ年次大会平板競技大会が8月5日若狭東高等学校で開催されるに当たり、大会の審査に当る協会側6名の委員と学校側審査委員との協議会が開かれた。</p>
7. 16	<p>会員親睦研修旅行が行われる 平成10年度の会員親睦研修旅行が47名の参加で兵庫県方面、阪神・淡路大震災復興支援館、橋の科学館、兵庫県立防災科学館等を視察研修された。</p>	7. 28	<p>7月度理事会が開かれる 7月度理事会が開催され、構造改善活動と経営の安定化の問題を中心に論議が行われ、各委員会の主要事業のうち第1・四半期の事業完了報告等について論議が行われた。</p>
7. 21	<p>職業訓練法人 SD 学院理事会が開かれる 平成10年度における福測協技術アカデミーの運営について、第1・四半期を終了し今後は懸案の事項を積極的に推進することが申し合わされた。</p>	7. 30	<p>平成10年度東日本高等学校土木教育研究大会が開かれる 平成10年度東日本高等学校土木教育研究大会第42回福井大会が武生市、芦原町において開催され、土木系学科の教育の振興のため研究発表と研究協議が行われた。 認定訓練助成事業補助金交付団体事務検査が行われる 平成9年度における認定訓練助成事業補助金について県商工労働部より2名の検査員によって事務検査が行われ、SD学院理事長、福測協技術アカデミー校長らの立会によって行われ、適正な執行であるとの講評を得て完了した。</p>
7. 23	<p>入札結果調査地区集計委員長と経済委員との合同会議が開かれる 平成10年度第1回の入札結果調査3月より6月までの4ヶ月分について、地区集計委員長と経済委員との合同会議が開かれ集計事務が行われた。</p> <p>衛星通信による能力開発セミナーが開かれる 企業内教育問題を語る人材開発スタッフのための「実践教育塾」が開かれ、企業教育の実際及び新しい日本型経営と企業</p>	8. 5	<p>福井県学校農業クラブ年次大会平板測量競技が開かれる 県内農業系高等学校生徒の知識、技術を競う県学校農業クラブ連盟の年次大会が若狭東高等学校において開かれ平板測量の部が、6名の審査員により競技が行われ、最優秀賞には福井農林高等学校Aチームが選ばれ旭川市で行われる全国大会に県代表として出場することになった。</p>
7. 23	<p>衛星通信による能力開発セミナーが開かれる 企業内教育問題を語る人材開発スタッフのための「実践教育塾」が開かれ、企業教育の実際及び新しい日本型経営と企業</p>	8. 6	<p>全測連法制委員会全体会議が開かれる 全国測量設計業協会連合会法制委員会が年金会館において開催され、部会の編成について協議された。</p> <p>8. 11 第36回福井県士業等団体友好協議会が開かれる 第36回の士業友好協議会が開催され、平成9年度収支決算並びに平成10年度収支予算(案)の承認、また活動方針、各会の連絡事項及び情報の交換が行われた。</p>

8. 12	<p>8 月度理事会が開かれる。</p> <p>測量設計業界の構造的な変革に対しての全測連に対する意見要望について協議された。特に構造改善活動と倫理要綱について普及、徹底が強く要望された。</p>	<p>より事業促進部門主任指導役他1名の一行18名が来県され、本県の現在における状況を説明し相互の交流を図った。</p>
8. 17	<p>福井県発注の公共工事の施工について通達される</p> <p>国内経済は全般的に景気の停滞が長引き、厳しい状況にあるが、個人消費や民間投資が低調で生産活動の停滞が続き景気は不透明の感が強い。この状況により県においては地域経済の活性化と県内企業の経営安定化を図るため特に公共工事の施行に当り対策を実施し、必要な予算の確保に努めることになった。</p>	<p>9. 4 「公共土木工事積算実務講習会」が開かれる</p> <p>「公共土木工事積算実務講習会」が県建設業連合会において開催され、土木工事積算の概説、土木工事標準歩掛の解説、実例の解説と演習等について講習会が開催された。</p>
8. 20	<p>AG ネット（衛星通信）による能力開発セミナーが開かれる</p> <p>「高齢化時代の能力開発支援体制づくり」をテーマに福井雇用促進センターにおいて開催された。</p>	<p>9. 8 建設省等が実施する歩掛実態調査について</p> <p>平成10年4月以降、建設省、関連公団、各府県から発注される全物件について全発注会社を対象にその物件の歩掛実施が義務付けられた。今回は昭和63年以降、大々的な調査となり調査項目もより細部にわたって調査票が作成され、全国的な協力が要請された。実態調査は、①基準点測量（1級2級）②深淺測量 ③路線測量 ④用地測量 ⑤白黒撮影・カラー撮影等の5調査が行われる。なお同種の調査は県においても行われる。</p>
8. 26	<p>(職) SD 学院福測協技術アカデミーの長期普通課程のカリキュラム編成会議が開かれる</p> <p>(職) SD 学院福測協技術アカデミーの普通課程の9月、10月のカリキュラムの編成について学科担当の講師と学院関係者により編成会議が行われた。</p>	<p>9. 11 認定訓練用教育機器の平成11年度要求について協議</p> <p>平成11年度認定訓練助成事業費の要求について協議を進めた。</p>
8. 27	<p>AG ネット（衛星通信）による能力開発セミナーが開かれる</p> <p>高齢化時代を迎える企業における能力開発について事例紹介と課題を検討し体制づくりのヒントを探るセミナーが行われた。</p>	<p>9. 16 「人材育成戦略講座」が開かれる</p> <p>平成10年度第1回の人材育成戦略講座が開催され企業事例発表及び経験交流が発表された。</p> <p>第4回「雇用ネット福井」フォーラムの開催について</p> <p>雇用ネット福井フォーラムが開催され、講演に続きパネルディスカッションによる特別セミナーが開かれた。</p>
9. 1	<p>全国事務局長会議が開かれる。</p> <p>時代に添った改革の必要に迫られているとき47都道府県の協会が連絡を密にし一致団結していくため、東京都測量年金会館において建設省建設経済局建設振興課福田課長補佐を招き全測連の事業執行状況及び全測連との連絡事項、各県測協との意見交換等を協議、また今後の測量業について建設省建設経済局建設振興課よりの講話が行われた。</p>	<p>9. 17 AG ネット（衛星通信）による能力開発セミナーが開かれる</p> <p>AG ネットによる能力開発セミナーが開催された。</p> <p>RCCM 資格試験講習会が開かれる。</p> <p>シビル・コンサルティングマネージャーの資格制度が平成3年度に創設され今年度で8年目となり設計業務共通仕様書に規定している「監理技術者」として建設コンサルタント業務に関する技術事項の処理、及び業務成果の照査の任にあたる技術者の資格を認定する制度で今年度のRCCM 資格試験は11月8日(日)に全国で</p>
9. 3	<p>群馬県人材高度化事業推進委員会一行が交流視察に来県される</p> <p>先進高度化事業実施団体としての本県と交流すべく群馬県測協理事7名高度化推進委員8名、また群馬県雇用促進センター</p>	

	<p>実施される。</p> <p>RCCM 資格試験受験者のための講習会が下記の通り開催されました。</p> <p>9月17日(木) 大阪国際交流センター 定員1006名</p> <p>9月18日(金) 新潟県自治会館 定員 200名</p> <p>9月30日(水) 名古屋市公民館 定員 600名</p>		<p>員会委員7名と、鳥取雇用推進事業センター専門役他1名の9名が来県され、能力開発体系図の作成と広報また訓練運営及び教育施設の視察等が行われた。</p>
		10. 20	<p>平成10年度福井県職業能力開発推進者経験交流プラザが開かれる</p> <p>21世紀に向かって労働力の供給、構造の地殻変動が進行する中こうした動向を踏まえて適切に対応する必要があり福井県職業能力開発協会の主催による福井県職業能力開発推進者経験交流プラザが中小企業産業大学校において開催され、事例発表、またパネルディスカッションが行われた。</p>
9. 21	<p>福井県地質調査業協会講演会が開かれる</p> <p>県地質調査業協会の主催により福井県建設技術公社後援による講演会が県職員会館において開催され、福井大学環境設計工学科 荒井克彦教授の講演、続いて「建設 CALS/EC への取り組み」と題して近畿地方建設局、企業部 竹田技術管理課長の講演があった。</p>	10. 21	<p>協会役員会が開かれる</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)平成10年度前期分の事業と収支計算書について 2)全国会長会議よりの全国各地協の意見要望について 3)全国技術責任者会議とパネルディスカッションについて <p>11月19日20日の両日測量年金会館において開催されるので当協会としての対応について協議された。</p> <ol style="list-style-type: none"> 4)中小企業の信用保証制度の改正について <p>保証限度額の引上げ、保険料率の引下げ、特定業種の指定等改正が行われたので会員個々に周知することにした。</p> <ol style="list-style-type: none"> 5)地理情報システム(GIS)普及セミナーについて <p>「地理情報システム普及セミナー」が11月12日金沢工業大学において開かれ、講演3題事例紹介4題が計画されており翌11月13日は日本写真測量学会北信越支部主催による「GISセミナー」が同大学において開催され、講演2題、GIS ソフトの紹介10題が予定されている。また、GIS の普及に不可欠の「JSP.SIMA-DM フォーマット技術解説者」を全測連として印刷することになった。</p> <ol style="list-style-type: none"> 6)国の出先機関に対する北陸地区協議会としての要望事項について地方建設局、北陸農政局、第一港湾建設局等に対する平成10年度の要望事項について協議された。
9. 22	<p>9 月度理事会が開かれる</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 平成10年度前期、協会運営の諸問題について 2) 独占禁止法の遵守について 3) 全国会長会議と会議時の意見要望について 4) 国の出先機関に対する要望について 		
9. 24 ~25	<p>AG ネットによる能力開発セミナーが開かれる</p> <p>技術、技能継承の取り組み方と実現システムをテーマに講話が行われた。</p>		
9. 25	<p>人材高度化支援事業による「パソコン教室」が開かれる</p> <p>人材確保(高度化)事業の平成10年度主要事業で取り上げた人材高度化支援事業のうち人材高度化訓練運営実施計画に基づく「パソコン教室」(一太郎講座)が実施された。</p>		
10. 7	<p>第157回全測連理事会が開かれる</p> <p>第157回全測連理事会が開かれ全測連会長表彰及び感謝状の承認、経営、技術、構造改善の各委員会報告、部会委員の変更津に協議された。</p>		
10. 8	<p>平成10年度全国会長会議が開かれる</p> <p>平成10年度全国会長会議が開催され、各委員会の報告及び各地区協からの意見要望、講演も行われた。</p>		
10. 15	<p>鳥取県人材高度化事業委員会一行が交流視察に来県</p> <p>鳥取県測量設計業協会人材高度化事業委</p>		

10. 22	<p>(職) SD 学院福測協技術アカデミーの長期普通課程のカリキュラム編成会議が開かれる</p> <p>(職) SD 学院福測協技術アカデミーの普通課程の11月・12月のカリキュラムの編成について学科担当の講師と学院関係者により編成会議が行われた。</p>	<p>題して日本経営者団体連盟の根本二郎会長の講演が行われた。</p>
10. 22 ～25	<p>地図展'98 せんだいが開かれる</p> <p>平成10年度における地図展が「地図でアエルあなたの仙台」をテーマに「地図展'98 せんだい」が、仙台市 AER (アエル) において開催され、「第30回仙台市中学校生徒地図作品展」も開催された。</p>	<p>11. 6 企画広報委員会 (福測協99. 1) の編集と発刊の委員会が開かれる</p> <p>協会機関紙の「福測協99. 1」の編集と発刊についての具体的な内容について委員会が開かれ明年1月末日発刊に努力する事が申し合わされ会員の一層の投稿を要望することにした。</p> <p>茨城県測量設計業協会の方波見副会長が来県される</p> <p>全測連調査研究委員会の調査部会の方波見部会長が本県協会の事業及び人材確保事業、高度化支援事業の推進状況、また福測協技術アカデミーの運営等について調査視察に来県され、山岸副会長らが説明に当り今後の指導を要請した。</p>
10. 24	<p>坂井農業高等学校80周年記念式典が開かれる</p> <p>大正6年に創立されて以来、農理を求め一貫して本県農業教育の推進に努力してきた坂井農業高等学校の80周年記念式典が同校体育館において開催された。</p>	<p>11. 8 RCCM 資格試験が実施される</p> <p>ジビルコンサルティングマネージャーの資格制度が平成3年度に創設され今年度が8年となりました。この制度は設計業務共通仕様書で規定している「管理技術者」として技術管理者または技術士のもと建設コンサルタント業務に関する技術事項の処理、及び業務成果の照査の任にあたる技術者の資格を認定する制度で、(社)建設コンサルタント協会が全国で実施されました。</p>
10. 26 ～27	<p>能力開発セミナーが開かれる</p> <p>雇用管理研修として能力開発セミナーが行われた。</p> <p>平成10年度現場技術講習会が開かれる</p> <p>平成8年度より近畿地方建設局の現場技術業務委託における現場技術員は「現場技術講習会」を受講することになっており、大阪市大阪マーチャンダイズ・マートにおいて開催された。</p>	<p>11. 9 能力開発セミナーが開かれる</p> <p>雇用促進センター主催による能力開発セミナーとして「組織活性化への意識改革」と題して福井県職員会館において開催された。</p>
10. 29	<p>近畿ブロック被災宅地危険度判定士養成講習会が開かれる</p> <p>被災宅地危険度判定連絡協議会の主催による判定士養成講習会が県土木都市計画課の指導により大阪赤十字会館において開催された。</p>	<p>河川情報取扱技術研修が開かれる</p> <p>河川情報は国土保全のための基礎情報として重要であり建設省でも情報の観測、整理について河川法に基づく技術基準を定めこれに従って情報を取り扱うには高度で専門的な知識が不可欠である。これらのデータを取り扱う技術の研修を実施するもので、11月9日～13日まで東京都東条会館で行われた。</p>
11. 4	<p>全測連北陸地区協議会定例会が開かれる</p> <p>富山ステーションホテルにおいて北陸地区協議会定例会が開かれ、①国の出先機関に対する要望事項 ②日本歩け歩け協会よりの協会要請 ③年間スケジュールについて協議され、特に地理院北陸地方測量部中島部長より「世界測地系への移行について」説明をうけ「測地成果2000」の概要について詳細な説明をうけた。</p>	<p>平成10年度1級水路測量技術検定課程研修が開かれる</p> <p>研修の名称 (1)沿岸1級検定課程研修 (2)港湾1級検定課程研修</p> <p>研修期間 平成10年11月9日～</p>
11. 5	<p>第5回「雇用ネット福井」フォーラムが開かれる</p> <p>第5回の「雇用ネット福井」フォーラムが福井雇用促進センターにおいて開催されAG ネットによる「21世紀への挑戦」と</p>	

	11月21日12日間 (前期) 同 11月23日～ 12月 5日12日間 (後期) 研修会場 東京都測量年金会館		過 ③国土地理院よりの「伊能忠敬関係係資料」④地方建設局, 農政局への要望書等について協議された。
11. 11	「福井フレッシュアップフェア」が開かれる 福井県, 県中小企業労働福祉集団連合会の主催による「福井フレッシュアップフェア」が, ユーアイふくいにおいて開催され, 「激動する内外情勢と日本経済の今後」と題する講演が行われた。	11. 24	入札結果調査集計委員長と経済委員との合同会議が開かれる 入札結果調査地区集計委員長と経済委員会委員との合同会議(受注調査委員会)が開かれ, 本年7月分より10月分までの受注調査が行われた。
11. 13	人材高度化支援事業による「GPS(B)教室」が開かれる 人材確保(高度化)事業の平成10年度主要事業で取り上げた人材高度化支援事業のうち人材高度化訓練運営実施計画に基づく「GPS(B)教室」が14名の参加を得て実施された。本教室は年2回の開催計画で今回は第1回である。	11. 25	公益法人の実地検査が行われる 公益法人の設立許可および監督に関する規則に基づく実地調査が土木部職員2名により行われ, 事業の実施状況書類の備付状況, 許認可申請および諸届の状況, 登記, 会議運営, 組織, 財務等の状況について検査が行われた。 平成10年度全国認定職業能力開発校長会議が開かれる 中央職業能力開発協会主催の平成10年度全国認定能力開発校長会議が東京都サンプラザにおいて開催され, 講演, 講演実習, 事例発表等が行われ, 26日の「全国職業能力開発促進大会, 全国職業能力開発推進者経験交流プラザ」にも参加した。
11. 19	GISセミナーが開かれる 平成10年度初の「GIS時代を迎えて」のテーマで金沢工業大学において国土地理院, 日本写真測量学会の主催によって開催され講演その他GISシステムの紹介, システム展示等が行われた。 全国技術責任者会議が開催される 平成10年度全国技術責任者会議が19日・20日の両日測量年金会館において開かれ, 第1部は全測連技術委員会の活動報告について, 第2部は「今後の測量行政について」国土地理院 斉藤測量指導課長の講演, また「建設行政における技術の動向」と題する建設省建設振興課 衛門建設専門官の講演があった。 2日目第3部は「生き残りに必要な技術提案をどうするか」をテーマにパネルディスカッションが行われ当協会山岸副会長が「技術資格と技術レベル」を議論すべきテーマとしてパネラーとして参加された。第4部は「JSP・SIMA-DMフォーマット」について, また啓発普及等について協議され特に「伊能忠敬のイベント」についても協力が要請された。 全測連北陸地区協議会事務局会議が開かれる 平成10年度北陸地区協議会事務局会議が新潟県湯沢町において開催され, ①全測連助成金の配布 ②地区協議会の開催経	11. 27	人材高度化支援事業による「パソコン教室」が開かれる 人材確保(高度化)事業の人材高度化訓練運営実施計画に基づく「パソコン教室(ロータス1-2-3)」が実施された。本教室は年3回の開催計画で今回は第2回である。
		12. 1	福井県士業等団体友好協議会が開かれる 第37回福井県士業等団体友好協議会が県建設会館において開催され, 平成10年度収支予算の修正(案)の承認, 士業等のパンフレット, 活動の方針, 各会の連絡事項, 情報交換等について協議された。
		12. 3	独占禁止法遵守に関する研修会が開かれる 協会独占禁止法遵守特別委員会による各事業所営業担当者の独禁法遵守に関する研修会が開かれ, 徹底遵守が申し合わされた。 全測連北陸地区協議会が国の出先機関に対して要望書を提出 全測連北陸地区協議会の新潟, 富山, 石川, 福井四県の県測協会長が3日新潟県建設省北陸地方建設局に対して同市内白山会

	<p>館において平成10年度における測量設計業の課題について要望書にまとめ、関係係官に要望した。</p> <p>「測地成果2000」に関する説明会が開かれる</p> <p>全国的に各国土地院地方測量部が行う「測地成果2000」の自治体関係分について県土木部技術管理室を窓口として12月3日13:30より福井市中小企業産業大学校において福井県及び県出先機関福井市外各市町村5市15町4村を対象に行われ、12月4日10:00より嶺南振興局敦賀工事事務所において県の出先機関外敦賀市小浜市外7町2村を対象として説明が行われた。</p>	<p>平成10年度における最終の長期普通課程のカリキュラムの編成会と各学科担当の講師とSD学院の関係者との意見交換会が開催される。</p>
12. 8	<p>全測連北陸地区協議会は北陸農政局に対して要望書提出</p> <p>北陸地区協議会4県会議が北陸農政局に対し、当面の課題について要望書にまとめて要望書を提出した。</p>	12. 16 第6回「雇用ネット福井」フォーラムが開かれる
		<p>福井雇用促進センター主催の「雇用ネット福井」が開かれ、「事業主団体の役割」(人材等里人材育成)と題する講演に続いて「中小企業人材確保支援事業等」について事業説明が行われた。</p>
12. 9	<p>12月度理事会が開かれる</p> <p>1)全測連北陸地区協議会の活動について 2)平成10年度協会会員協議会の開催について</p> <p>平成11年1月27日 於 福井市「プランカ」</p> <p>①「測地成果2000」導入について ②「GIS」普及セミナーについて ③平成10年度永年勤続優良従業員の表彰について</p> <p>4)綱紀の保持と肅正について 5)各委員会の事業推進について 6)その他</p> <p>知事、県議選への推薦について協議される。</p>	12. 17 SD学院短期課程「土木施工管理技士コース」が開かれる
12. 10	<p>「新土木工事積算大系」に基づく公園緑地工事の講習会が開かれる</p> <p>経済調査会主催により「新土木工事積算大系」に基づく公園緑地工事の積算体系の講習会が金沢市石川県地場産業振興センターにおいて開催された。</p> <p>能力開発セミナーが開かれる</p> <p>福井雇用促進センター主催の能力開発セミナーが「人事担当者のための実践人材活用塾」をテーマに開催された。</p>	<p>職 SD学院福測協技術アカデミーにおける短期課程としての「土木施工管理技士コース」が開かれる。</p> <p>能力開発セミナーが開かれる</p> <p>12月10日の第1回に引き続いて、第2回の能力開発セミナーが開かれ前回同様のテーマで開催された。</p>
12. 11	<p>平成10年度最終の普通課程のカリキュラム編成と意見交換会が開かれる</p>	<p>総務委員会が開かれる</p> <p>各種会議の運営を中心とした表彰規定に基づく平成10年度の従業員の表彰について具体的な協議が行われた。</p> <p>人材確保(高度化)事業推進委員会が開かれる</p> <p>平成10年度における人材確保事業については前期分の事業は完了したが、後期分の事業推進について県雇用促進事業団より担当専門役の出勤を求め、協議が進められた。</p>

